

## 使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
願わくは御名をあげさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

## 初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心そのままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから  
週報はホームページにも掲載→



礼 拝 毎日曜午前10:10より  
日曜学校 毎日曜午前9:30より  
祈り会 毎水曜午前10:30より  
午後6:30より(今週は6:00より)  
\*キリスト教Q&A、教会の歴史講座など随時  
\*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



# 週 報

2022. 11. 13.

父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。彼らもわたしたちの内にいるようにしてください。そうすれば、世は、あなたがわたしをお遣わしになったことを、信じるようになります。あなたがくださった栄光を、わたしは彼らに与えました。わたしたちが一つであるように、彼らも一つになるためです。わたしが彼らの内におり、あなたがわたしの内におられるのは、彼らが完全に一つになるためです。

(ヨハネ 17: 21~23)

日本キリスト教会

## 札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替: 02790-7-9082  
口座名義: 日本キリスト教会札幌豊平教会

電話 090-8863-7316

新メール [contactch@ccj-toyohira.church](mailto:contactch@ccj-toyohira.church)

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2022年11月13日 No.46  
聖霊降臨後第24主日

司式 長老秋葉聡志

招きの言葉 ヨハネー4：16b

■神は愛です。愛にとどまる人は、神の内にとどまり、神もその人の内にとどまってください。

奏楽 川名祐紀子

讃美歌 21-28

聖書 使徒言行録2：43～47(新p217)

祈り

説教 「すべてが“ひとつ”」 牧師稲生義裕

讃美歌 21-482

信仰告白 使徒信条(裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 21-29

祝祷

アーメン三唱

後奏(聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

43 すべての人に恐れが生じた。使徒たちによって多くの不思議な業とするしが行われていたのである。

44 信者たちは皆一つになって、すべての物を共有にし

45 財産や持ち物を売り、おのおのの必要に応じて、皆がそれを分け合った。

46 そして、毎日ひたすら心一つにして神殿に参り家ごとに集まってパンを裂き、喜びと真心をもって一緒に食事をし、

47 神を賛美していたので、民衆全体から好意を寄せられた。こうして、主は救われる人々を日々仲間

に加え一つにされたのである。

◀2022年度主題▶『他者のために、地域と共に』  
聖書 創世記1：28  
聖書 使徒言行録2：43-47

礼拝後 11:45 教会修養会

今週の集会

- ・14日(月)10:00～ 絵手紙G
- ・15日(火)10:00～ ニット・リフォームG
- ・16日(水)10:00 近所さんと健康作り  
10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINE 参加あり)
- ・17日(木)10:00～弁当調理  
13:30 平和憲法を守る豊平区民の会運営委員会  
14:00～15:30 公開講演会 [関東大震災 100年] ZOOM
- ・18日(金)9:00 弁当作り(11:30 路上, 12:00 札バブ  
聖公会にて。12:30 豊平教会前・薄野ディバイデ  
ィにて手渡し)

今週の牧師の予定 (上記以外)

- ・17日(木)10:30～NPO 札幌市里親会理事会

次主日の予告 (2022年11月20日) 聖餐執行

礼拝 聖霊降臨後第25主日(ライブ配信)  
聖書 使徒言行録18：5～7(新p249)  
説教 「決別という判断」  
讃美歌 21-26, 309, 81, 24

司式：長老 大和田真理子 奏楽：ハートマン純子  
礼拝後 各団体例会

15:00/17:00 Susie 黒岩 JazzLive

前週の報告

- ・6日(日)礼拝出席36名, 子ども1, 幼児1, 陪餐28名  
礼拝献金 ¥19,055 子ども祝福式：幼児1  
高校生以上の集い：5名 聖書素読の会：7名
- ・9日(水)祈り会 I：5名 II：3名
- ・11日(金)とよひら食堂：310食(教会94, 札バブ90,  
聖公60, 大通34, 薄野30, 配達5, ボラ9(9食))

お知らせ

11月13日(日)11:45～13:45 教会修養会

「札幌の歴史から地域を考える」講師：山内太郎さん(札幌国際短期大学准教授、労働と福祉の会代表、反貧困ネットワーク共同代表)

札幌の歴史に思いを馳せながら、今につながる歴史と地域の課題に気づいて行きたいと願います。身近な地域に暮らしつつも、「互いに見えない隣人」であり続ける今日の社会にあって、共生社会を拓いていく道はどこにあるのか。考え合い、話し合ってください。黙食用にサンドイッチ等を用意します。地域の方、ご関心のある方、どなたでもご参加いただけます。どうぞお越し下さい。無料

▼17日(木)13:00～15:30 在日大韓キリスト教会+日本キリスト教会 宣教協約25周年・関東大震災100周年記念集会 ZOOM(豊平でZOOM視聴可能)  
開会礼拝 説教：有賀文彦牧師(CCJ大会議長)  
公開講演会(14:00～15:30)

- ・主題：「歴史の隠蔽と忘却に抗い-関東大震災朝鮮人虐殺100周年を教会はいかに迎えるか-」  
(聖書 ヨハネの黙示録21：1-4)

・講師：金性済牧師(日本キリスト教協議会総幹事)

▼20日(日)Susie 黒岩 Jazz チャリティーLive II  
13:00と15:00の2回公演各1500円(収益は格差貧困を超えて共生社会を目指すとよひら食堂の為に)

▼23日(水休)10:15～15:20 第53回靖国神社問題北海道キリスト教連絡会議「われらの国籍は天にあり～『日本のキリスト教』の一側面と信教の自由～」  
講師：岡田仁氏(富坂キリスト教センター総主事)  
会場：北海道クシヤセンター2F 参加費500円  
オンライン個人参加申込 shinkyougu@gmail.com  
札幌豊平教会礼拝堂で、ZOOM視聴できます。